



Center News No.63

2003.9.16

<http://www.cc.saga-u.ac.jp/>

問い合わせ：業務室(8592)

センター相談：8月9日～9月21日は休み

パスワード変更 URL

<https://intauth1.edu.cc.saga-u.ac.jp/>

1. 学情センターで行っている MS プラスト感染防止対策
2. 学部学科等で行う MS プラスト等のウィルス感染防止対策
3. ポートスキャンによる学内 LAN 接続 PC のセキュリティチェック

1. 学情センターで行っている MS プラスト感染防止対策

8月下旬から学内で悪質なウィルスMSプラストの被害が増えているため、学情センターでは下記のようなMSプラスト感染防止対策を行っています。

- (1) 8月18日(月)9:00にファイアウォールで学外から学内、学内から学外の135ポートを閉じ、MSプラストの学外からの侵入と学外への流出を防いでいます。
- (2) センターニュースNo.61(8/21発行),No.62(8/29発行),センターホームページでMSプラストに対する注意を行っています。
- (3) MSプラスト特有の通信を監視しており、MSプラストに感染したPCを発見したら、直ちに管理者に連絡しPCをネットワークから切り離し、MSプラストの駆除を行ってもらっています。
- (4) OSのセキュリティパッチファイルと最新のウィルス駆除ツールを用意し、フロッピィ等による配布を行っています。
- (5) AntiVirusの貸し出し用CD-ROMを増やしました。
- (6) 学内LAN接続の申し込みがあった場合は、MSプラストに対する注意とOSのセキュリティパッチファイルを配布しています。

2. 学部学科等で行う MS プラスト等のウィルス感染防止対策

学部学科及び研究室(講座)などで下記のMSプラスト等のウィルス感染防止対策を行ってください。

- (1) 教職員及び学生が所有しているPCでWindows2000,XP,NT搭載のPCを全て把握し、MSプラスト等のウィルス感染を防ぐためのセキュリティパッチをOSに当てているかを確認し、OSにセキュリティパッチを当てていない場合は、セキュリティパッチを当ててください。
- (2) 学部学科等で所有している全てのPCは、複数のウィルス駆除ツールを実行しMSプラスト等のウィルス感染の有無を確認してください。なお、ウィルスに感染している場合は、駆除されます。
- (3) 学内LANに接続するPCは、学情センターがサイトライセンスしているAntiVirusをインストールしパターンファイルを定期的に更新するなど日常的にウィルス対策を行ってください。

3. ポートスキャンによる学内 LAN 接続 PC のセキュリティチェック

学情センターでは、MSプラスト感染防止対策の一環として135ポートをポートスキャンしOSにセキュリティパッチが当たっていないPCを調査します。なお、セキュリティチェックの効率化のためping発信などその他のアクセス方法を用いる場合もあります。セキュリティパッチが当たっていないPCを発見した場合は、セキュリティパッチを当てるようにPCの管理者に連絡しますので、ご協力をよろしくお願いします。